

2023 年度

入園案内



たいせつなお子さまを
真心をこめてお預かりする

こどもの楽 園
やごうこども園

やごうこども園のご紹介

あんしん・あんぜん・ゆとりの保育

やごうこども園は昭和 42 年(1967 年)、行田市北部の光と風と緑豊かな田園地帯に地区の保護者様のご要望に応じて、やごう幼稚園として開園いたしました。創立当初から「丁寧な手作り保育」と環境整備に取り組み、生活目標である「12 のおやくそく」は子どもたちの日常生活に必要な習慣と心身の健全な発達を願って、55 年間実践されている指導目標です。

また、小学校並みの運動場・体育館のようなホール・112 台収容可能な駐車場の設置など、初めての集団生活が安心・安全で楽しく過ごせることを目的として利用する保護者様、子どもたちにとって、一番便利な、一番楽しい、地域一番の教育施設になることを目標に日々、進化してまいりました。

バランスのとれた認定こども園

- | | |
|--------------|---|
| ① 心の発達 | 人間関係を築く基本を養います
お友だちと仲良く遊べる、物を大切にする |
| ② 技能の段階的発展 | 少しずつ形成されていく機能の発達を、年齢に応じて段階的に伸ばします
絵や音楽を通して、自己表現や遊具を上手に使う |
| ③ 健康と体力作りの推進 | 色々な体験や刺激を通し、知能、機能、社会性を養います
広い園庭やホール・プール(夏季)で元気に活動 |



2022 年 10 月

学 校 法 人 齊 藤 学 園
やごうこども園
園長 湯沢和枝

幼稚園から認定こども園へ

17 年前、あるお母さんから、「やごう幼稚園は保育園になるのですか？」と、お電話をいただきました。この一言が「長時間預かり保育」を始めるきっかけとなりました。

お仕事を持っていらっしゃるお母さんを応援するため、従来から延長保育に力を入れ、夏休み中も低廉な料金でご利用いただいておりますが、平成 26 年 9 月から『幼稚園が行う長時間預かり保育』制度を利用し、11 時間開園（7：30～18：30）する延長保育を行田市や他市町村と協力し、『W-11』（ワイドイレブン）の名称で開始しました。

そして、やごう幼稚園は 2020 年 4 月、幼稚園システムをそのまま残し、教育と保育の両方の良い機能を併せもった「やごうこども園(幼稚園型)」へ移行いたしました。

これまでも、これからも子どもたちにとって一番便利な、一番楽しい、一番安心できる地域一番のこども園になることを目標に、日々、進化してまいります。



〈0～2 歳児保育室・給食設備を整えた新園舎〉

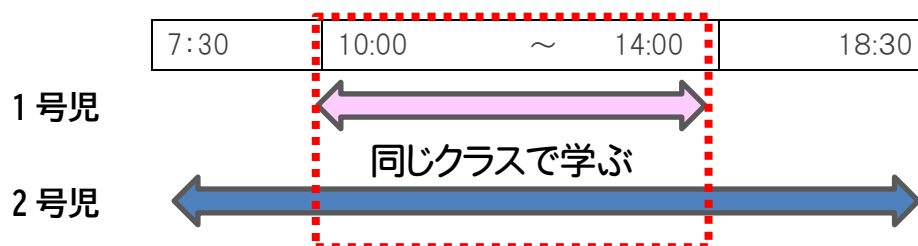
中庭(パティオ)をぐるっと囲み、光がさしこむ明るい新園舎(0～2 歳児の保育室)。子どもたちがゆつたりと遊び、落ち着いて過ごせる空間のある園舎です。

こども園 257 名(定員)の子どもたちのために給食調理室を完備し、毎日できたてのランチを「温かいものは温かく、冷たいものは冷めたいまま」調理師さんが各クラスまで配膳しています。

未来に向かって 創造力を育む 6 年間

保育だけで十分でしょうか

やごうこども園の就学前教育と長時間保育を一緒に受けられたら…



その夢が
こども園で
実現



こども園に求められるものは保育環境と先生の優しさです

幼稚園の教育と保育所の保育機能を併せ持つ 質の高い教育＋保育の提供

ていねい 誠実な保育

お預かりする間は、小さな子どもたちを細やかに見守って、一人ひとりの発育を詳細に記録し、丁寧なサポート対応が一番の目標です。

質の高い教育の実践

小学校教育につながる学びの連続性を0歳児からの発達初期から関わります。0～3歳児は「なかよく遊ぶ」、4～5歳児は、「しっかり学ぶ力」を付け小学校へ送り出します。

12のおやくそく

「ありがとう」「ごめんなさい」など、幼児期の大切な人格形成の基本として、子どもの日常に必要な生活習慣の助長を願い、1967年開園以来、創立者齋藤政代先生から引き継ぎ実践している生活指導です。進学先の小学校でも高く評価されております。

総合設備や機能の充実

遊びを中心としたレベルの高い教育を、充実した環境の中で行います(広い園庭や冷暖房完備のホール・駐車場完備 112台)。また、念願だった自園給食を2020年4月からスタート。あんしん、あんぜんで季節や産地にこだわった食材を使い、温かいごはんや味噌汁を提供します。愛情がたっぷり詰まったランチをお友だちと楽しく食べます。

【教職員組織】

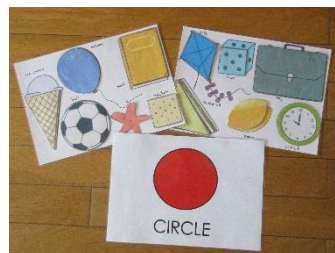
園長 副園長 保育主任(1名) 教諭(15名) パートナー先生(9名、うち教諭資格あり6名・子育て支援員研修終了3名・臨時職員1名) 事務長・事務主任(各1名) 運転手(3名) 栄養士・調理員(委託) 園医(嘱託1名) 歯科医(嘱託1名) 薬剤師(嘱託1名)

専門講師による特別教育

正課保育の中に特別教育プログラムを実施しております

【英会話指導 4・5 歳児】

年中・年長児は隔週ごと 1 回、専門講師による英会話教室を導入しております。歌ったり踊ったり、身振り手振りを交えて、コミュニケーションとしての英会話を楽しみながら、自然に身につくプログラムが組まれています。



【体操指導 3・4・5 歳児】



日本幼児健康協会の専門講師による体操指導を毎週実施。園児の健康管理、運動能力の向上に役立つことを願い年齢別指導を行っております。

【リトミック指導 2・3・4・5 歳児】

リトミックとは、音の強弱や速度に合わせ、手足や全身を使って表現しながら、集中力、記憶力、反射神経を養い、表現豊かな情操を育てます。専門講師の指導によるリトミックを日常保育にとり入れています。



【リズム指導 2・3・4・5 歳児】



幼児期はさまざまな感応力が急速に伸びる時期にあたります。ドレミファソランドを聴き分けたり、豊かな音感と感性が育まれる最も大切な年齢です。

日本音楽総合研究所の専門講師による、ピアノ、太鼓、カスタネット、鈴などの楽器とリズムによる音感教育を充実しております。

【文字指導 5 歳児】

数遊び、文字遊びを通して、卒園までに、ひらがなの読み書きができるように指導し、自分の名前は正しく書けるようになります。この活動を通し、小学校の学びに繋がるように意識しながら集中力、発表する力なども養います。



【スイミング指導 5 歳児】



水泳は、全身運動の中で心肺機能・循環機能をより高め、また、水の刺激で皮膚を強くするなど成長期の園児には大変効果のある運動です。年長組を対象にベストスイミングスクールにおいて、水泳教室を月2回実施。

別途、スイミング指導料集金(2,200 円/月 2 回)

希望の方を対象に保育時間外に行う有料のクラス

【課外教室 子どもの興味と感性を育てる基礎が始まります】



ピアノ教室、エレクトーン教室



硬筆教室



体操・サッカー教室



英会話教室

募集要項

【認定制度】 3つの認定区分について

こども園をご利用いただくにあたり3つの区分に分かれております

1号認定

教育を希望
3～5歳

2号認定

保育を必要とする
3～5歳

3号認定

保育を必要とする
0～2歳

保育を必要とする事由とは…

- 就労(月 64 時間以上) ●求職 ●就学 ●出産、妊娠
- 親族の介護 ●保護者様の疾病、病気
- その他市町村が認めた場合

【クラス定員】 現在の園児が進級する関係で募集人数が変更になります(2022 年 10 月 1 日現在)

学年	0 歳児	1 歳児	2 歳児	
対象年齢	2022.4.2～ 2022.9.30 生	2021.4.2～ 2022.4.1 生	2020.4.2～ 2021.4.1 生	
募集人数	3 号 3 名	3 号 6 名	3 号 18 名	
学年	満 3 歳児	3歳児(年少)	4歳児(年中)	5歳児(年長)
対象年齢	2020.4.2～ 2021.2.28 生	2019.4.2～ 2020.4.1 生	2018.4.2～ 2019.4.1 生	2017.4.2～ 2018.4.1 生
募集人数	1 号 18 名	1 号 50 名 2 号 25 名	1 号 50 名 2 号 25 名	1 号 50 名 2 号 25 名

※満 3 歳児はお誕生日を迎えた翌月～入園可能です。

【保育時間、保育日、休日】

	平日保育時間	平日延長保育時間 (延長保育料)	土曜保育時間	長期休暇保育時間※1 (延長保育料)
1号児	8:00～15:00	7:30～8:00 15:00～18:30 (30分 150円)	—	10:00～14:00 (時間外は30分 150円)
2号児 (短時間)	8:00～16:00	7:30～8:00 16:00～18:30 (30分 150円)	8:00～16:00	8:00～16:00 (時間外は30分 150円)
2号児 (標準)	7:30～18:30	—	7:30～18:30	7:30～18:30
3号児 (短時間)	8:00～16:00	7:30～8:00 16:00～18:30 (30分 150円)	8:00～16:00	8:00～16:00 (時間外は30分 150円)
3号児 (標準)	7:30～18:30	—	7:30～18:30	7:30～18:30

※1 長期休暇保育時間…小学校などと言われている春休み、夏休み、冬休みなどの期間をさします。
2・3号児は休日以外、基本的に平日保育となります。

1号児

- ・ 保育日 月～金曜日 保育時間は10:00～14:00ですが、幼稚園と同じく8:00～15:00まで無料でお預かり致します(長期休暇を除く)。
- ・ 休日 土曜、日曜日、祝日、長期休暇、県民の日、開園記念日
- ・ 土曜保育は原則行っておりません(1号児)。諸事情等で利用される場合は30分 150円。
- ・ 市町村から「保育の必要性の認定」を受けた場合は延長保育料金の一部が無償になる制度有。延長保育無償化の支給限度額は利用日数×日額 450円(11,300円/月)。(満3歳児クラスは保育の必要性に加え、市民税非課税世帯の場合月額 16,300円を上限に延長保育が無償。)

2・3号児

- ・ 保育日 月～土曜日
- ・ 休日 日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)
- ・ 利用時間認定…短時間保育(8時間)、または標準時間(11時間)の認定を受けます。
- ・ 土曜保育については事前に「就労証明書」に記載の方が対象です。

諸費用について

【費用】

(入園時 1・2号児)

項目	1号児	2号児	購入品目
入園受入準備金	50,000 円	50,000 円	—
制服等	約 25,000 円	約 25,000 円	ブレザー上下、体操着上下 カバン等
新学期用品	約 7,000 円	約 7,000 円	クレヨン、粘土、ハサミ 道具箱等

※学年、購入品により金額が変わります。

(入園時 3号児)

項目	3号児	購入品目
制服等	約 2,500～5,000 円	スモック、体操帽子、カバン等
新学期用品	約 1,600～7,000 円	連絡ノート、クレヨン等

※年齢、購入品により金額が変わります。

(毎月 1・2号児)

	1号児	2号児
保育料	2019 年 10 月から無償化	
給食費	6,000 円	6,000 円
教材費	1,500 円	1,500 円
施設費	1,000 円	1,000 円
快適環境費	1,000 円	1,000 円
特別教育費	1,000 円	1,000 円
父母の会費	400 円	400 円
合計	10,900 円	10,900 円

(ご利用者のみ)スイミング…2,200 円(年長)

※給食費は年収 360 万円未満相当世帯と第 3 子以降のお子様は、副食費 4,500 円を上限に補助があります。

※1号児の給食費(4・7・8・12・1・3 月)は登園日数により減額となります。

※保育料は 2019 年 10 月度から法律により無償化(0 円)に定められました。

※上記の金額に各学年絵本代(400 円程度)を加算した金額が毎月の費用となります。

※バス送迎は段階的に縮小を予定しております。乗車希望の方はご相談下さい。

(毎月 3 号児)

	3 号児		
	0 歳児	1 歳児	2 歳児
保育料	居住する市町村が定める金額		
給食費	保育料に含む		
保育充実費	500 円	1,000 円	1,500 円
快適環境費	1,000 円	1,000 円	1,000 円
特別保育費	3,000 円	2,000 円	2,000 円
父母の会費	400 円	400 円	400 円
合計	4,900 円	4,400 円	4,900 円

※上記の金額に絵本代(400 円程度)を加算した金額が毎月の費用となります(1, 2 歳児)。

【口座振替】

毎月の納付金は、埼玉縣信用金庫または郵便局の口座より毎月 10 日(休業日の場合は翌営業日)に自動振替です。

振替手数料 埼玉縣信用金庫 110 円 郵便局 10 円 (保護者様ご負担)

【給食】

自園給食(委託)を 2020 年 4 月からスタートいたしました。あんしん、あんぜんで季節や産地にこだわった食材を使い、温かいご飯やお味噌汁・スープ等飲み物を提供いたします(牛乳はありません)。愛情たっぷり詰まったランチをお友だちと楽しく食べる環境を整えます。

(利用曜日)

	月～金曜日	土曜日	長期休暇中
1 号認定児	給食	—	希望者のみ
2, 3 号認定児	給食	給食	給食

(料金)

1 号認定児	2 号認定児	3 号認定児
6,000 円	6,000 円	保育料に含む

※給食費は第 3 子や世帯の収入により、副食費 4,500 円を上限に補助があります。

※2号児の土曜日の昼食代は、利用日数×300 円の徴収をしております。

※1号児の給食費(4・7・8・12・1・3 月)は登園日数により減額となります。

～パティオ(0～2 歳児棟)～



パティオ棟の中庭にて 0 歳児

子どもたちがこのパティオ(スペイン語で中庭の意味)
の中で遊びながら、光と風と触れ合うすてきな空間

大きな可能性に向かって走り出す第一歩が、環境と設備を整えた
やごうこども園の「あんしん・あんぜん・ゆとりの保育」です。



ホームページは…

やごうこどもえん

検索

〒361-0062 行田市谷郷 2-5-1 Tel.048-554-5752